

【取材歓迎】

茨城県笠間市で「アグリツーリズム」を学ぶためベトナムから6名が来日

11月17日（金）午後2時より市民との交流セミナーを開催

場所：笠間市地域交流センターともべ「Tomoa」（事前申込不要）

2023年11月13日～23日、ベトナム国ソンラ省より同省政府（観光局・農村開発局）およびプロジェクト関係者6名が来日し、「道の駅かさま」の視察、滞在型市民農園「笠間クラインガルテン」での農業体験等を通じて、「アグリツーリズム」や「グリーンツーリズム」について学びます。

これは、笠間市とNPO法人国際農民参加型技術ネットワーク「IFPaT（イフパット）」がベトナムで共同で実施するJICA草の根技術協力事業「ベトナム国・中山間地域の少数民族の農村におけるアグリツーリズムを導入した生計向上モデル事業」の一環での来日です。

11月17日（金）には、笠間市地域交流センターともべ「Tomoa」にて、市民の方との交流セミナーを開催します。ベトナム少数民族の暮らしの紹介、農村開発についての意見交換を予定しています（主催：笠間市、イフパット、後援：JICA筑波）。ベトナム語⇄日本語の通訳もありますので、ベトナム研修員への個別インタビューも手配できます。ぜひ、取材・インタビューをご検討ください。詳細は次ページのチラシをご参照ください。

※「アグリツーリズム」はAgriculture（農業）とTourism（観光・旅行）、「グリーンツーリズム」はGreen（自然）とTourism（観光・旅行）を組み合わせた単語。

以上

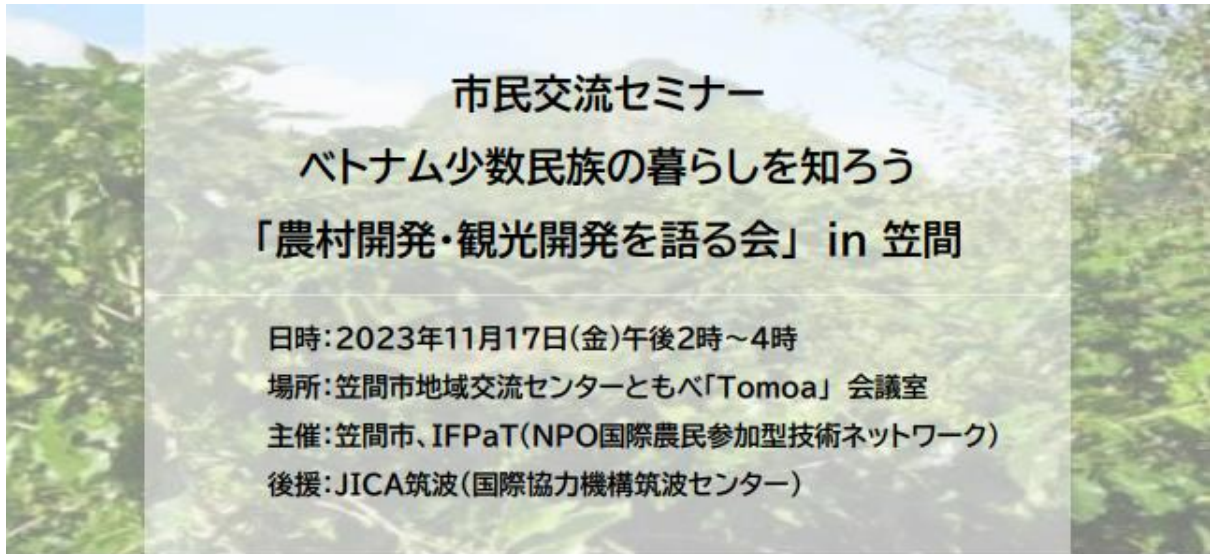
【本件に関する問い合わせ先】

JICA 筑波（担当：岡崎） 携帯：080-7106-9305 E-mail：Okazaki.Yuka@jica.go.jp

NPO 法人国際農民参加型技術ネットワーク（IFPaT） 電話：029-875 - 771

（担当：西村、携帯：090-2522-2942）

笠間市農政課（担当：石井） 電話：0296-77-1101



市民交流セミナー
ベトナム少数民族の暮らしを知ろう
「農村開発・観光開発を語る会」 in 笠間

日時:2023年11月17日(金)午後2時～4時
場所:笠間市地域交流センターともべ「Tomoa」会議室
主催:笠間市、IFPaT(NPO国際農民参加型技術ネットワーク)
後援:JICA筑波(国際協力機構筑波センター)

みなさんは「ベトナム」と聞いて何をイメージしますか？
お米やパクチーが美味しい、アオザイの美しい衣装をイメージする方も多いかもしれません。
そんなベトナムですが、昨今では経済発展の進む都市部と農村部の地域格差が課題となっています。
その課題解決に協力したいという思いから、
茨城県笠間市とIFPaT(NPO国際農民参加型技術ネットワーク)が、ベトナム北西部のソンラ省にて、
「ポー村のアグリツーリズム開発」プロジェクトを立ち上げ、JICA草の根技術協力事業を現在実施中です。

このプロジェクトの一環で、ベトナムソンラ省に暮らす人々(行政官や村の開発チームのメンバー6名)が、
2023年11月に笠間地を訪問・視察します。この機会に市民の皆様との交流・意見交換会を開催します。
どなたでもご参加できますので、お気軽にお越しください(参加無料・事前申込不要)。



ベトナム北部ポー村にある民宿の様子

<プログラム>

1. 開会挨拶(笠間市、JICA筑波)
2. 「ポー村のアグリツーリズム開発」
プロジェクト紹介
3. ベトナム研修員からの報告
「ソンラ省の農業・観光事情、少数民族の暮らし」
4. 質疑応答・意見交換
「アグリツーリズムって?」「農村開発のヒント」
5. 閉会・写真撮影など

会場へのアクセス(JR友部駅南口徒歩1分)



少数民族の伝統衣装をまとった
村の舞踏グループの女性たち